

ながおかしとちお

# 長岡市栃尾地区

(新潟県長岡市)

- 計画期間 令和元年度～令和5年度
- 面積 23.4ha
- 交付対象事業費 2380.7百万円
- 市人口 262,387人

## ポイント

- ・過疎・高齢化が著しい地域の活力の維持
- ・人口減少や老朽化を背景とした公共施設の再編

## 地区概要

栃尾地域は人口減少・高齢化が著しく、活力の低下が懸念される。そこで、既存の公共施設等を集約・再編する地域交流拠点施設の整備や隣接する公園の改修等を行い、生活利便性向上や多世代交流、にぎわい創出を図る。

## 目標

公共施設の再編・集約化による都市機能更新を契機とした、地域の暮らしの魅力・利便性向上と、多世代交流や地域住民の多様な活動によるにぎわい創出を図る。

## 指標

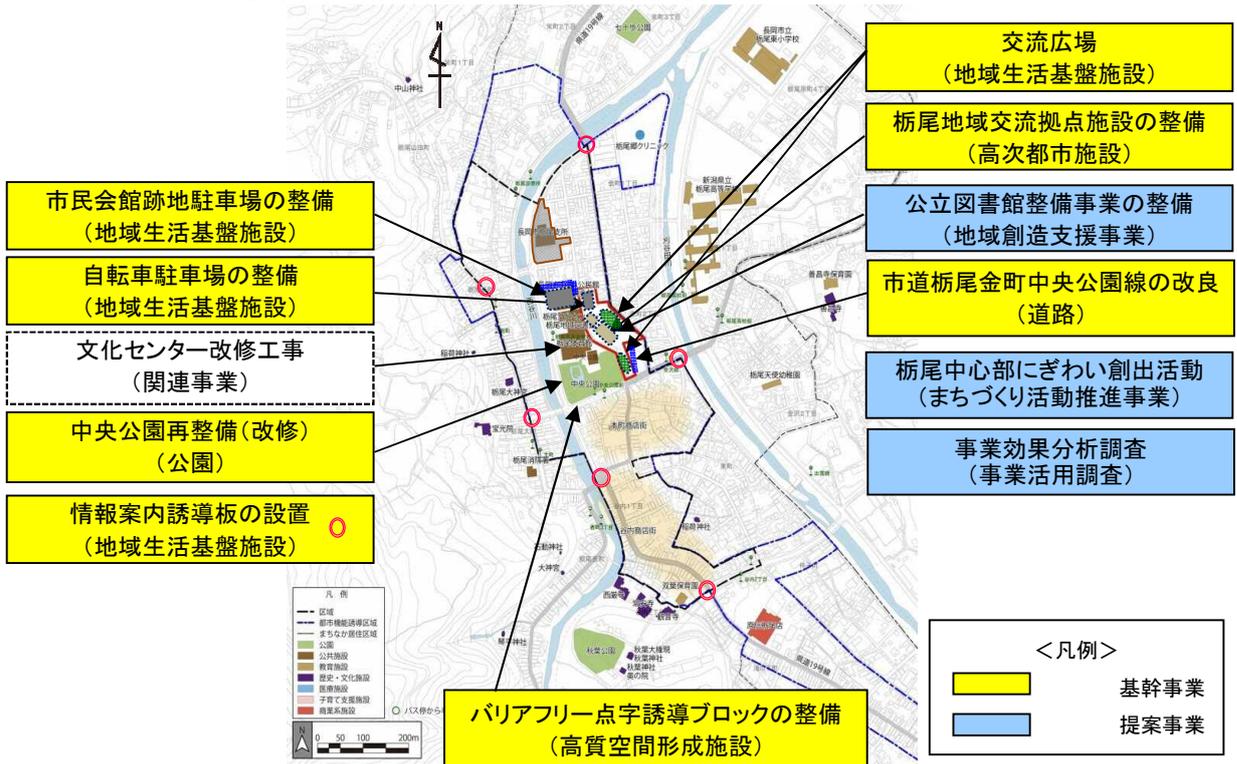
機能・サービスの充実等による便利なまちづくり及び、中心部ににぎわいの創出・地域発信のまちづくりの効果を確認するため、施設の利用者、空き家の件数、イベント参加者数、商店街の歩行者数を指標とした。

地域交流拠点施設の年間利用者数	109,837人/年 (H30)	→	110,000人/年 (R5)
計画区域内における空き家の件数	36件 (H30)	→	36件 (R5)
計画区域内におけるイベント参加者数	42,597人/年 (H30)	→	47,000人/年 (R5)
谷内商店街の歩行者数	1,608人/2日 (H30)	→	1,620人/2日 (R5)

## 事業内容

基幹事業 (2033.4百万円) → 道路 (市道栃尾金町中央公園線 (改良))、公園 (中央公園再整備 (改修))、地域生活基盤施設 (交流広場、自転車駐車場、市民会館跡地駐車場、情報案内誘導板)、高質空間形成施設 (バリアフリー点字誘導ブロック)、高次都市施設 (栃尾地域交流拠点施設)

提案事業 (347.3百万円) → 地域創造支援事業 (公立図書館整備事業)、事業活用調査 (事業効果分析調査)、まちづくり活動推進事業 (栃尾中心部にぎわい創出活動)



## 地区の現況

### ○地域拠点

- ・ 栃尾地域の中心部は、長岡市立地適正化計画において「地域拠点」に位置付けられている。

### ○史跡と雁木

- ・ 上杉謙信公ゆかりの地であり、史跡が多く残されている。
- ・ 「雁木」が街並みと調和を保ちながら、保存・活用されている。

### ○市民活動

- ・ 市民活動が盛んであり、地域内 84 の区において様々な市民団体が活動している。
- ・ 区ごとに伝統行事等のコミュニティ活動が行われている。

### ○産業の衰退、人口減少

- ・ 主産業であった繊維関連産業の衰退や人口減少・高齢化、モータリゼーションの進展に伴って、中心市街地においては、空き家・空き店舗の空洞化が顕著である。

### ○公共施設の老朽化

- ・ 支所庁舎や市民会館等、中心市街地に位置する公共施設の老朽化や耐震性の不足等の課題を抱えている。
- ・ そのため「栃尾地域交流拠点施設」を整備し、多世代交流と地域活性化を促進するとともに、公共施設等の都市機能の集約・再編を行う。



▲ 栃尾地域交流拠点施設

## 地区の課題・再編概要

- ・ 市内でも人口減少・高齢化が著しい地域のため、人口密度を確保し、コンパクトで持続可能な都市への再編が必要である。
- ・ 栃尾発の起業・創業や各種イベントの実施により、地域の活力創生、にぎわい創出が求められる。
- ・ 中山間地域の存続のため、新たに整備する施設だけでなく、空き家・空き店舗等の既存ストックを活用する。そして、若者が活躍できる環境づくりや市民や来街者の交流の場づくりにより、多様な人々の活動・交流を促進させ、栃尾地域全体へにぎわいや活力を波及させていくことが求められる。

